

🌸 通所お便り 3月号 🌸

平成 27 年 3 月

通所連絡先 直通:(27-4116) 直通携帯(090-8297-5370)

●今月のお便り文：担当 永峰 靖士

利用者様、ご家族の皆様、お元気ですか？

車窓から見る風景に、菜の花の黄色い色が目につきはじめました。初めて知ったことなのですが、一般的に西洋油菜のことを「菜の花」といいますが、実は菜の花とは小松菜・白菜など、冬野菜の花の総称した名前で、野菜の花という意味で菜の花と呼ばれるようになり、菜の花という花種はないそうです。

このような、ふとしたことでも、調べてから見ると「なるほど！」と思うことがいろいろあります。今の時期は梅の花、これからは桜も咲き始めます。送迎中、いろいろな風景を見る事ができますので、季節を楽しみながら通所に来てくださいね♪

話は変わりますが、送迎車で来るところから皆様の日が始まり、送りで終わります。私たちは、その一日の中で均一にサービスを提供しなければなりません。未熟さゆえに均一にできないことで、皆様に迷惑などかけてしまっている事も多いかと思いますが、これからも精進して、しっかりやれる様にしたいと思います。

春分の日も間近ですが、まだまだ冷え込みが続く日があります。日々、油断せずにお過ごしください。

●今月誕生日の利用者様

●今月の行事予定

☆4日(水)雑祭り ☆11日(水)ボランティア☆17日(火)ボーリング☆27日(金)・28日(土)映画会

●今月の散髪予定日

★3日(火) ★9日(月) ★13日(金) ★18日(水) ★26日(木) ★28日(土)

●先月のレク風景



↑ ボランティア



☆鍋料理☆



① 2月14日バレンタインデーにちなんで、大切に想っている人や感謝の気持ちを伝えたい人にメッセージカードをつくりました♡

②今年頑張りたいこと・目標を書き、掲示しています♪

🌸🌸🌸🌸🌸 3月 特集 「ひな祭り」 🌸🌸🌸🌸🌸

◆綾の「雛山まつり」◆ (今年の雛山まつりパンフレットより)

綾の『雛山』は、江戸時代にはじまり、綾町の北麓地区が発祥の地とされています。女性を山の神とされ、山の神が住むのにふさわしいもので御祝いをしてあげなければ…という思いから『雛山』が造られたといわれています。綾の古人たちは、決して豊かではない生活の中で、女の子が生まれると親戚や隣近所の人たちが、粘土や木の枝で人形を作り、山や川で拾ってきた巨木や古木、奇岩、奇石を飾りつけ、花木などをもち寄り、奥座敷に山の神が住む風景を再現しました。

『雛山』には、女の子のすこやかな成長と、末永く幸せに…との願いが込められています。



◆西米良の「カリコボーズのひなまつり」◆ (ホームページより)

桃の節句が近づくと、西米良村はひな祭り色に染まりはじめ、村所商店街や、西米良温泉「ゆた一と」、川の駅「百菜屋」、菊池記念館、おがわ作小屋村などの施設で、華やかな雛飾りが見られ、お手製の竹や西米良の特産品のほおづきで作った雛飾り、折り紙で作った下げ雛など、村内各所で、きらびやかに彩られます。(2月1日～3月15日)

他にも県内ではいろいろなひな祭りのイベントが開催中です。お出かけされてみては??